

しずおか 県民児協だより

43

第43号
令和4年3月1日発行

[題字：静岡県民生委員児童委員協議会顧問 天野隆玄 書]

編集発行／静岡県民生委員児童委員協議会 〒420-8670 静岡市葵区駿府町1-70 静岡県社会福祉協議会内 ☎054-254-5224 ☎054-251-7508



「福祉の原点はコミュニケーション」

静岡県民生委員児童委員協議会会長 杉本 正
(牧之原市)

最近、今少し人を思いやるコミュニケーションが有ったならば、こんな辛いこと、あんな悲しいことなど少しでも減らすことが出来るのではないかと思う事があります。

昨今、子供達の地域生活に関する相談ごとなどが増加傾向にあります。そこで今号では児童福祉活動について、牧之原市における実践の紹介をさせていただきます。その一つとして、「民生委員・児童委員と主任児童委員との連携の頻度を図る必要がある」と委員からの声を受け、お互い民生委員として信頼関係のもと定例会時等、主任児童委員の受け持ちエリア単位に民生委員・児童委員との懇談会を開催し情報の共有化を図っており、連携がとれた支援活動が行われております。

二つ目に、私達は民生委員・児童委員として活動をしておりますが、「児童委員としての見守りや支援活動の他に今少し、児童への福祉等醸成の育成活動を増やしたらどうだろうか」と識者のご指導も頂

いております。

私の所属する民児協では毎年、「身近な福祉について語ろう」の会を地域の中高生徒と民生委員・社協、行政福祉担当でワーキングをしております。今年で18年目の歴史が有ります。

今年のテーマは「老若男女問わず生きやすいまち」と中学生が決めてくれました。参加者各々の決意表明には、●良い会社に就職しお金を稼いで寄付をしたい。だからたくさん勉強をする。●大学を出て社会経験をつんで故郷に帰って地元で活躍をする。●世代をこえて人と人がつながる手助けをする。などが多く見られました。年若いファシリテーターの方も子供の頃、地域の皆でワイワイやったことが懐かしくてここに帰って来たとの事でした。

将来この子たちが地域共生社会の担い手として育ってくれるものと楽しみであります。民生委員さんの帰りの足取りも軽やかに見えました。勿論私も!!

伊豆市民生委員児童委員協議会の

活動紹介

◆伊豆市の紹介◆

伊豆市は田方郡修善寺町、中伊豆町、天城湯ヶ島町、土肥町の4地区が合併し2004年4月に誕生しました。人口は約2万9千人、高齢化率は41・4%となっています。

海あり山ありで、わさび、シイタケなど伊豆を代表する特産品があります。

◆組織の概要◆

伊豆市民児協の定数は110名で、それぞれ旧町単位に法定単位民児協がおかれ、伊豆市民生委員児童委員協議会となっています。部会は地域福祉部会、高齢者福祉部会、障害児者福祉部会、児童福祉部会の4つの専門部会があり、地区の活動と、市全体としての活動も行っ

ています。

また、修善寺地区「白」、土肥地区「黄緑」、天城湯ヶ島地区「ピンク」、中伊豆地区「青」と地区ごとのカラーのポロシャツやウインドブレーカー等の揃いのユニホームで活動しています。



みんなで協力してよせ書きの袋づめをしている様子

◆コロナ禍における研修会◆

コロナ感染予防のため、施設等への研修や講師を招いての講演会、研修会も制限される事となり、状況を見ながら工夫した活動をしてきました。

年一回 市全体の委員が一堂に会し講演会や懇親会を開催してきた合同研修会ですが、今年度は部会ごとに分かれてグループワークを主体とした研修に変更しました。一グループ十人程度として全国大会のテーマを参考に、自己紹介や日頃の活動で感じたことなど交えながらテーマに沿った討議を1時間ほど行い、最後に全体で集まりグループ毎の発表をしました。このような研修を市全体で行うことがなかったことと、コロナ禍での定例会で話し合いの場を持つ時間が取れなかったこともあり、有意義な意見交換の場となり、目的とした委員同士の親睦も図ること

ができました。

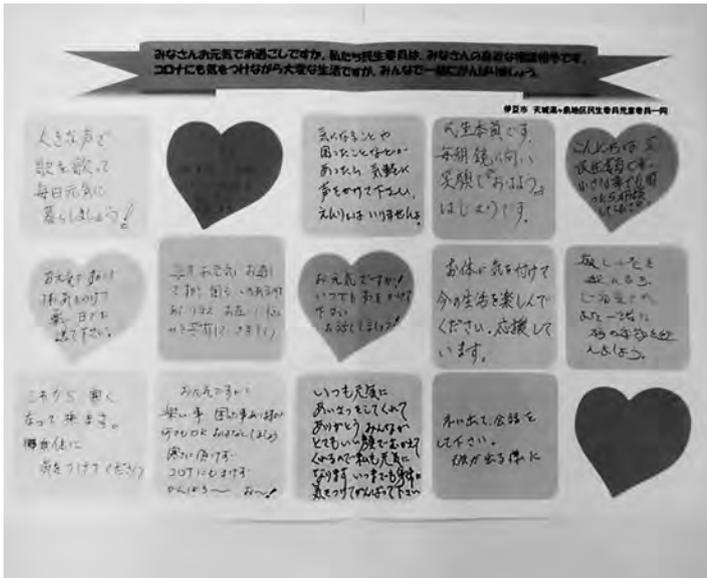
また会場には開会前の時間を利用し、コロナ禍で外販の機会が少なくなった障害者就労支援施設に協力するため、施設で制作した小物やパンなどの物品販売コーナーを設けて各委員が購入に協力し、施設の方にも喜んでいただくことができました。



合同研修会、グループワークの様子

◆高齢者宅への訪問◆

訪問活動も従来のようにゆっくりと話をすることが難しい状況にある中で何かできることはないかということで委員ひとり一人が短いメッセージを書き、それを一枚の寄せ書きの形にして、それぞれ自分の担当地区で訪問するときにお渡しするという事を実施しました。その時にマスクやポケットティッシュなども同封し、好評でした。



ひとり一人がメッセージを書いて寄せ書きにしました

また、例年ひとり暮らしの高齢者を対象に会食会を開催し地区によつては民生委員児童委員の皆さんの手作りの料理を楽しんでいただいていたのですが、昨年、今年とコロナ感染予防を考慮して、業者からお弁当を購入しお宅まで届ける配食方式としました。



寄せ書きと一緒にマスク、ティッシュを配布

◆定例会 各種事業◆

定例会についてはコロナ蔓延時期には中止ということもありましたが、それ以降は基本的な予防対策をとりながらソーシャルディスタンスなどに配慮し開催してきました。地区によっては会場が狭く苦勞する事もありました。

生後6カ月を過ぎた赤ちゃんのいるお宅を

訪問する「赤ちゃん訪問」は主任児童委員と地区の委員二人で行ってきましたが、現在は玄閣先で短時間での状況把握となっています。

また、夏には各地区とも高齢者施設や福祉センターの外回りの草刈りを実施しています。学校・こども



園児と稚鮎の放流

園との連携においては、先生方との懇談会、学校訪問、あいさつ運動、地区により狩野川漁協と協力してこども園の園児を対象に稚アユの放流体験なども行っています。これからも地域の皆さんの担い手として活動を続けていけるよう委員同志の絆を強めて行きたいと思えます。

ひろば

コロナ禍での相互理解



伊豆の国市
民生委員児童委員協議会

高田 幸久

「伊豆の国市民児協」は、合併前の旧町の組織が移行した「伊豆長岡」「大仁」「菫山」の3つの法定地区民児協からなる連合体です。私が所属する大仁地区では、従来から委員相互の人間関係を大切にし、組織として活動してきました。しかし、今期がスタートしてまもなく、新型コロナウイルスの影響により、事業や研修、会合、奉仕作業だけでなく、親睦の機会も奪われてしまいました。1年が経過した頃から、「委員の顔と名前が一致しない」という声があがり、互いの理解不足を感じるようになりました。

そこで、相互理解を深め、親しくなる方策として「3分間スピーチ」を行うこととしました。毎月の定例会で順番に5人の人に自由に述べてもらうというもので、約1年かけて全員に発表してもらいました。

仕事や家族、趣味、委員の活動等々多岐にわたる内容で、その人の人間性や人生観などに感銘を受けることが多々あり、一人一人をとても身近に感じるようになりました。

組織としての民児協で、互いを知り、共に高め合いながら、地域での活動を充実させていきたいと思えます。

新米地区会長コロナ禍で：



富士宮市
民生委員児童委員協議会

佐野 節子

コロナ禍、思うような活動が出来ないまま時間が過ぎていきました。三年の任期が残り一年を切り、次期、継続か退任かの話が出る時期となりました。感染予防対策のため、委員相互の交流が激減し、特に一期目の委員には不安や不満があったのではないかと思います。それでも、工夫して活動を続けてきています。定例会で、なかなか会えなかった高齢者に会って話が出来た時「思わず、会えて良かったと言ってしまった」との報告がありました。身内でもない方の安否を気遣い、顔を見てホッとするなんて、民生委員の醍醐味。こんなご褒美もあるので、是非、継続して下さいと話しました。

私の住む富士宮市南部は、公共交通機関がなく、商店もありません。車を持たない方から、買い物への不安が多く聞かれます。そこで、民生委員として参加している生活支援体制整備事業（協議体）で、市内商店街や自治会に協力頂き、出張商店街を一年前から始めました。カタログ販売もしていますが、お楽しみは、神社の境内にお店が並ぶお買い物の日です。高校生や地域の方も手伝って下さり賑やかです。家に籠る時間が長くなりがち但现在ですが、近隣の繋がりを切らないように活動を続けて、私自身もこの地域にお世話になり暮らしていきたいと思っています。

活動の中で思うこと



函南町
民生委員児童委員協議会

山田 信昭

函南町民児協に所属する民生委員・児童委員は73名です。新任委員を迎えて本格的な活動をスタートさせた矢先に100年に一度と言われる新型コロナウイルス感染症の突然の出現により私たちの生活様式や社会経済活動は根底から変わってしまいました。

そんな中でも民児協の活動は全体研修や4部会ごとに分かれての研修、行事に参加して見識や親睦を深めてきました。また、日常生活では高齢者世帯、一人暮らし高齢者、障害のある人、生活保護を受けている人、母子家庭などの人達に声掛け訪問し、見回り・困りごと相談に耳を傾けながら活動をしています。民児協活動の中で多くの人たちに出会い、その中で懸命に頑張る人たちの姿を見てきました。そうした人達に様々な事を気づかされ、教えられた事が今まで自分が歩んできた道なのかもしれないと思えるようになりました。人は人生の節目に立つ時に過去の色々な出来事に向き合います。歳月の長さ、それぞれの年代で出会った人達、家族のこと、健康不安、仕事のトラブル、人との別れなど様々ですが、何げない日頃の活動の中で交わす挨拶と対話は人と人の心をつなぎ止めてくれ、組織が活性化するのであると私は信じているからです。

民児協も大きな転換期にあります。常に人とのつながりを大切にしたいと思います。

ひろば

継続は「力」



藤枝市
民生委員児童委員協議会

齊藤 慎一

何事も一つのことを続けることは難しいことですが、それを続けることで得られるものは大きいと思います。民生・児童委員として8年目を迎え、改めて継続することの大切さ、ありがたさを実感しています。

1期目は、覚えることが多く何をどうしたら良いのか手探り状態でした。2期目で、地域の方からの相談や困りごとに対して助言する、関係機関につなぐ等、自分なりの対応が出来るようになりました。3期目に入り、地区民児協の運営や他の委員からの相談、支援活動を通しての問題点や課題、改善点が見えるようになり、それらを整理し、具体策を提案し、活動に活かすことができています。

今年は一斉改選の年です。一人ひとりが抱えている悩みや不安に寄添う中で、多くの方と出会い、対話してきました。その中で、新しい知識の習得や民生・児童委員でなければ出来ない貴重な経験を数多くしてきたことから、可能な限り長く、2期以上は続けてほしいと思います。

継続して活動してきたからこそ「やりがい」「生きがい」が生まれ、かけがえのない財産となっています。私にとって継続することは「力」です。

外国籍の方々との交流会



菊川市
民生委員児童委員協議会

小林 利明

菊川市は外国籍住民が多い市の一つです。そこで、外国籍の人達と交流会をやるうとの提案があり、対象の人が多く住んでいる集合住宅を担当している私が交渉役になりました。

早速集合住宅の責任者宅を訪問し、開催の了解を得て、同じ敷地内にある集会所で開催することになりました。外国籍の子供を第一のターゲットとし、交流会の前身は村祭りよろしく、ポップコーン、かき氷等、食べ物をメインにおき、自由対談で進めることとしました。

その交流会の準備の殆どを女性の民生児童委員が行いました。その実行力に感服しました。パンフレットを日本語、ポルトガル語で作成し、前もって各戸に配布し、当日は担当全員で各戸を廻り、出席を呼びかけました。交流会はマジックショー、輪投げ、じゃんけん遊びなどで盛り上がり、「菊川茶のおいしい飲み方」コーナーでは、実演して来場者の方に飲んでいただき、人気を博しました。約2時間の交流会はアツという間に終了。子供も大人も、大いに喜んでもらい、大変良かったです。

このような交流会が盛んに行われる環境を育てていくことが大事だと感じています。

笑顔で楽しく活動を



掛川市
民生委員児童委員協議会

鈴木 克美

コロナ禍での活動も三年目となり、掛川市ではようやく、専門部会の研修会が講演会の形で始まりました。各地区の定例会も、時間短縮等でなかなか思うように出来なかったのですが、コロナ禍での活動の悩みなどについて話し合いの場を設け、日頃の活動に役立つことをテーマとして進めてきました。

日頃の活動で忘れてはならないことは、対面活動が一番ということです。訪問活動で高齢者の悩みや困り事を聞けばかりでなく、話し相手になるだけでも良いと思います。いろいろな情報を目で収穫することが出来ると思うからです。高齢者が孤立することのないようにすることも民生委員の活動だと思っています。

私は、民生委員になってはや六年目となりました。今日まで高齢者や子供達を理解して行くにはどうしたら良いかを考え、区の組織に関わる事が一番ではないかと思ひ、地域のサロン活動やまちづくり協議会の福祉部会、防災部会に参加しました。おかげで高齢者等の交流も増え、民生委員としての活動がスムーズになり、知識も増えて、相乗効果が出てきたのだと思っています。毎朝の児童登校の見守り活動も、子供達の元気な挨拶に私自身も元気をもらっています。民生委員活動は笑顔で楽しく仲間と助け合いながら進めることが大切だと思うこの頃です。



●厚生労働大臣表彰

犬飼 啓介 (熱海市)

荻部 芳子 (沼津市)

福室 秀子 (三島市)

本多 恒康 (富士市)

渡邊 令子 (沼津市)

●全国民生委員児童委員

連合会会長表彰

優良民生委員児童委員協議会

裾野市東地区

民生委員児童委員協議会

民生委員・児童委員功労者

佐野 節子 (富士宮市)

永年勤続民生委員・児童委員

北村 順子 (下田市)

佐野宗太郎 (西伊豆町)

加藤 千晴 (熱海市)

川口 哲章 (熱海市)

小松こづ江 (熱海市)

塩谷 昇二 (熱海市)

●全国社会福祉協議会
会長表彰

本多 恒康 (富士市)

佐野 節子 (富士宮市)

小澤恵津子 (藤枝市)

杉山とし子 (藤枝市)

渡邊 昭 (沼津市)

森田 一久 (富士市)

飯田 信廣 (沼津市)

杉田 浩如 (熱海市)

鈴木 明恵 (熱海市)

高橋 富江 (熱海市)

谷口 成伸 (熱海市)

田村 公平 (熱海市)

寺島 香世 (熱海市)

長津恵美子 (熱海市)

成田理恵子 (熱海市)

萩原 辰生 (熱海市)

星合 達枝 (熱海市)

細谷 典子 (熱海市)

山口 藤子 (熱海市)

湯澤菜穂美 (熱海市)

稲葉 昭 (伊東市)

大石 誠 (伊東市)

大川 照幸 (伊東市)

尾野 恵子 (伊東市)

勝倉 初美 (伊東市)

小泉 峰雄 (伊東市)

杉本 栄二 (伊東市)

鳴戸 茂寿 (伊東市)

初鹿野 勲 (伊東市)

牧野 勝 (伊東市)

山下 正憲 (伊東市)

石川きわ子 (沼津市)

稲村 稔 (沼津市)

岩瀬 和臣 (沼津市)

加藤 和幸 (沼津市)

北川一富士 (沼津市)

栗田 弓人 (沼津市)

榊原 照子 (沼津市)

坂口 陽子 (沼津市)

鈴木みさほ (沼津市)

田邊 高典 (沼津市)

土肥 武信 (沼津市)

堀内美沙子 (沼津市)

前田カヨ子 (沼津市)

森 裕見子 (沼津市)

山寄 恭子 (沼津市)

横山 政遵 (沼津市)

渡辺 芳枝 (沼津市)

魚尾 孝久 (三島市)

片岡 孝義 (三島市)
 木下 晋一 (三島市)
 工藤富美子 (三島市)
 澤野まり子 (三島市)
 菅井 道子 (三島市)
 杉橋 文代 (三島市)
 杉山 静子 (三島市)
 杉山 勉 (三島市)
 高澤美津子 (三島市)
 高島 薫 (三島市)
 高田 昌子 (三島市)
 棚井 秀明 (三島市)
 武藤 澄子 (三島市)
 渡邊 邦興 (三島市)
 渡邊美智子 (三島市)
 長田 好令 (裾野市)
 川村 俊美 (裾野市)
 佐藤 登 (裾野市)
 服部 鈴子 (裾野市)
 鈴木 光子 (伊豆市)
 竹内 一良 (伊豆市)

大西 繁雄 (伊豆の国市)
 中野 令子 (伊豆の国市)
 今井美智子 (函南町)
 杉崎 雅子 (函南町)
 西原 卓也 (函南町)
 和田 敦子 (函南町)
 佐野 敏子 (清水町)
 鈴木 和彦 (清水町)
 峰田 淑子 (清水町)
 山本 鈴代 (清水町)
 岩崎 敏明 (長泉町)
 中野 正則 (長泉町)
 淵上 啓介 (長泉町)
 渡邊 靖子 (長泉町)
 井上 司 (御殿場市)
 杉浦 重子 (御殿場市)
 芹澤 泉 (御殿場市)
 初鹿野郁子 (御殿場市)
 井手カツエ (富士宮市)
 井出 和子 (富士宮市)
 井上 亨 (富士宮市)

岡村 和成 (富士宮市)
 岡本 政美 (富士宮市)
 小澤 徳義 (富士宮市)
 佐野たか子 (富士宮市)
 鈴木 祥子 (富士宮市)
 濱岡 節子 (富士宮市)
 原 喜美子 (富士宮市)
 蛭川 重政 (富士宮市)
 真野まき子 (富士宮市)
 渡邊 朱美 (富士宮市)
 渡邊 厚 (富士宮市)
 渡辺 和明 (富士宮市)
 渡邊 洋子 (富士宮市)
 阿南由木美 (富士市)
 天野 明 (富士市)
 飯川 由美 (富士市)
 石井美枝子 (富士市)
 植松 秀子 (富士市)
 遠藤 洋子 (富士市)
 大石 和子 (富士市)
 木村 勉 (富士市)

栗原 盛江 (富士市)
 小坂橋美代子 (富士市)
 神波やす江 (富士市)
 小林 和恵 (富士市)
 斎藤なほみ (富士市)
 鷺坂 政臣 (富士市)
 佐藤 勝彦 (富士市)
 佐藤 鎮子 (富士市)
 佐野 洋子 (富士市)
 杉田 弘子 (富士市)
 鈴木 俊史 (富士市)
 田中 英子 (富士市)
 外木まゆみ (富士市)
 中嶋 賞嗣 (富士市)
 中村たかね (富士市)
 中村 陽子 (富士市)
 半田 育子 (富士市)
 村上 優美 (富士市)
 望月 優子 (富士市)
 森川 節子 (富士市)
 矢部 恵子 (富士市)

渡邊 悦子（富士市）
 藁科久美子（富士市）
 稲葉 錠次（島田市）
 大石ふみよ（島田市）
 勝山美智子（島田市）
 菊田 市郎（島田市）
 木田 幹雄（島田市）
 駒形 智子（島田市）
 佐々木富江（島田市）
 杉村 行子（島田市）
 土屋眞佐子（島田市）
 長野 恭子（島田市）
 萩田 美子（島田市）
 橋本嘉津子（島田市）
 増田 隆男（島田市）
 山田 利雄（島田市）
 井鍋 眞澄（焼津市）
 浦田 清美（焼津市）
 大畑 陽子（焼津市）
 岡谷 榮三（焼津市）
 梶田 和子（焼津市）

桑田 恵吾（焼津市）
 齊藤 隆俊（焼津市）
 鈴木 君代（焼津市）
 滝井不二夫（焼津市）
 平山 光代（焼津市）
 福島久美子（焼津市）
 増田 千明（焼津市）
 松本 謹悟（焼津市）
 村上とき子（焼津市）
 吉永 律子（焼津市）
 藁科 睦夫（焼津市）
 伊東りつえ（藤枝市）
 岩倉 睦弘（藤枝市）
 遠藤 侑子（藤枝市）
 亀澤 幸子（藤枝市）
 山村 篤平（藤枝市）
 松下 全代（牧之原市）
 下嶋 俊孝（川根本町）
 伊藤 貴子（磐田市）
 笹井 芳子（磐田市）
 鈴木 哲夫（磐田市）

袴田 文子（磐田市）
 春田 良富（磐田市）
 藤本 光一（磐田市）
 神谷 詔純（掛川市）
 筒井 邦子（掛川市）
 長尾 秀雄（掛川市）
 原田 茂樹（掛川市）
 伊藤 厚（袋井市）
 鈴木 孝雄（袋井市）
 池田久仁子（湖西市）
 石川 弘子（湖西市）
 稲垣 和子（湖西市）
 岡本 幸児（湖西市）
 瀧本 順子（湖西市）
 疋田 武男（湖西市）
 山下美恵子（湖西市）
 四ノ宮 主（御前崎市）
 森田まさ子（御前崎市）
 赤坂 幸彦（森町）
 岡野 知洋（森町）
 小澤 雅夫（森町）

編集後記

「with コロナ」の状況の中でも、委員の皆様は知恵を出し、工夫を凝らして「支えあう 住みよい社会 地域から」を求めて、活動されてきたと拝察いたします。

まだ、しばらくは「三密を避け、マスクと手洗い」で、予防を愚直に継続しながら、『今できることは何か』を考えて活動しましょう。

先日、「民生児童委員と語る会」が中学校で開催されました。

ふと覗いた男子トイレ、そこは「昭和の香り」がしました。

和式トイレとウォシュレットがない洋式トイレ、思わず「遅れているよね」と呟くと、隣にいた委員さんが、「小学校低学年の子どもは和式トイレで悩むんですよ」とのこと。

鏡の前の一輪挿しの生花は、ほのかな香りを漂わせ、「自然と心が和む所rest room」であってほしいと思うのですが。

さて、私は児童委員として、改善のための一手をどう打とうか。

（杉山 茂）